

水稲用初期除草剤

よあけ[®]



除草新時代の夜明け

水田除草に
王手、総草取り

水稲用初期除草剤

よあけ[®]

1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ・250FG

シュタルク・よあけは協友アグリ株式会社の登録商標です。



ノビエ



ホタルイ



コナギ



オモダカ



雑草イネ



特長

- 新規有効成分「シュタルク（一般名：シクロピラニル）」含有の1成分初期除草剤です。
- ノビエをはじめ、広葉やカヤツリグサ科等の幅広い雑草に高い効果と速効性を示します。
- 藻類やオモダカ、クログワイ等の多年生難防除雑草も抑えます。
- 代かき後～移植7日前や移植時の早いタイミングで使用可能です。



適用雑草と使用方法

よあけ 1キロ粒剤 ■有効成分（一般名）：シクロピラニル…0.50% ■人畜毒性：普通物* ■農林水産省登録：第25026号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ、セリ オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ ナガエツルノゲイトウ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg /10a	本剤 シクロピラニル 1回 2回	田植同時散布機で施用
		植代後～移植7日前又は 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで			湛水散布又は 無人航空機による散布

雑草名	散布適期
ホタルイ	1葉期まで
ヘラオモダカ、ウリカワ、ミズガヤツリ オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ	発生始期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生前
ナガエツルノゲイトウ	再生始期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

よあけ フロアブル ■有効成分（一般名）：シクロピラニル…1.0% ■人畜毒性：普通物* ■農林水産省登録：第25027号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ、セリ オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ ナガエツルノゲイトウ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	500ml /10a	本剤 シクロピラニル 1回 2回	田植同時散布機で施用
		植代後～移植7日前又は 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで			原液湛水散布、 水口施用又は 無人航空機による滴下

雑草名	散布適期
ホタルイ	1葉期まで
ミズガヤツリ、ヒルムシロ、オモダカ クログワイ、コウキヤガラ	発生始期まで
セリ	再生前
ナガエツルノゲイトウ	再生始期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

よあけ ジャンボ ■有効成分（一般名）：シクロピラニル…2.0% ■人畜毒性：普通物* ■農林水産省登録：第25028号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ、セリ オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	植代後～移植7日前又は 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	小包装 (バック) 10個 (250g) /10a	本剤 シクロピラニル 1回 2回	水田に小包装(バック) のまま投げ入れる。

雑草名	散布適期
ホタルイ	1葉期まで
ヘラオモダカ、ウリカワ、ミズガヤツリ オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ	発生始期まで
セリ	再生始期まで
ヒルムシロ	発生前
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

よあけ 250FG ■有効成分（一般名）：シクロピラニル…2.0% ■人畜毒性：普通物* ■農林水産省登録：第25029号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ、セリ オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	植代後～移植7日前又は 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	250g /10a	本剤 シクロピラニル 1回 2回	湛水散布、 湛水周縁散布又は 無人航空機による散布

雑草名	散布適期
ホタルイ	1葉期まで
ヘラオモダカ、ウリカワ、ミズガヤツリ オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ	発生始期まで
セリ	再生始期まで
ヒルムシロ	発生前
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

*毒物及び劇物に該当しないものを指している通称



被害防止方法
(薬剤調製者・散布者)

【1キロ、フロアブル】移植水稻

農業用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣

【ジャンボ、FG】移植水稻

農業用マスク、長ズボン・長袖の作業衣

△使用上の注意事項(抜粋)

■4割剤に共通する注意事項

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの1葉期までに時期を失しないように使用してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にブレが出るので、必ず適期に使用するよう注意してください。また、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く遅い発生のもので十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 雑草をもちたらず栽培目的以外のイネの防除に使用する場合は、発生前から発生始期(稲葉抽出期)に有効なので、使用適期を失しないように使用してください。また、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 植代後から移植7日前までに使用する場合は、水田の代かき、均平はできるだけ取り除いてください。使用後は少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、使用後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平作業及び植え付けはでいねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にでいねいに行ってください。
- 軟弱苗を移植した水田、極端な浅植えをした水田、極端な深水となった水田及び砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)では、薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 除草効果が低下するおそれがあるので、著しい降雨が予想される場合には使用を控えてください。

- 本剤は、その殺草特性から、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用の場合は、十分注意してください。
- 本剤使用後の田面水を他作物に湛水しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合は異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 1キロ粒剤・フロアブル・250FGに共通する注意事項
- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 1キロ粒剤・250FGに共通する注意事項
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- ジャンボ・250FGに共通する注意事項
- 使用に当たっては、水の出入りを止め5～6cmの湛水状態に保ってください。本剤使用後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、使用後7日間は落水、かけ流しはしないでください。

- 藻や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり部分的な薬害や効果不足を生じることがあるので使用をさしてください。
- 眼に対して強い刺激性があります。
- (ジャンボ：水溶性フィルムが破袋した場合)眼に入った場合、水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後洗浄を続けてください。眼の刺激が続く場合、医師の手当てを受けてください。
- 1キロ粒剤の注意事項
- 使用に当たっては、水の出入りを止め湛水状態(3～5cm)で均一に散布してください。本剤使用後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、使用後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- フロアブルの注意事項
- 使用前に容器を軽く振ってください。
- 使用に当たっては、水尻を止め湛水状態(水深3～5cm)で本剤が水田全面にいきわたるように使用してください。本剤使用後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、使用後7日間は落水、かけ流しはしないでください。なお、水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、処理後田面水が通常の湛水状態に達したときに必ず水を止め、田面水があふれないように注意してください。
- 無人航空機による滴下で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 直射日光を避け、なるべく低温な場所に密栓して保

管してください。

■ジャンボの注意事項

- 必要量を購入し、できるだけ残すことない使いきってください。
- 本剤は小包装(バック)のまま、10アール当たり10個の割合で水田に投げ入れてください。
- バックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないようにしてください。
- 水溶性フィルムは吸湿性があるので、湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を固く閉じて保管してください。また、強く加圧されると水溶性フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにしてください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、子供の手のとどかないなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- 250FGの注意事項
- 湛水周縁散布の場合は、周縁部に沿って移動しながら薬剤を投入してください。
- 作業後は洗眼してください。

本資料の記載内容は2026年4月現在の登録内容に基づいています。

★使用前にはラベルをよく読んでください。★ラベルの記載以外には使用しないでください。★本剤は小児の手の届くところには置かないでください。★空袋、空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。



JAグループ
農 協



経済連

全農は登録商標 第4702318号



協友アグリ株式会社
東京都中央区日本橋小網町6-1
https://www.kyoyu-agri.co.jp